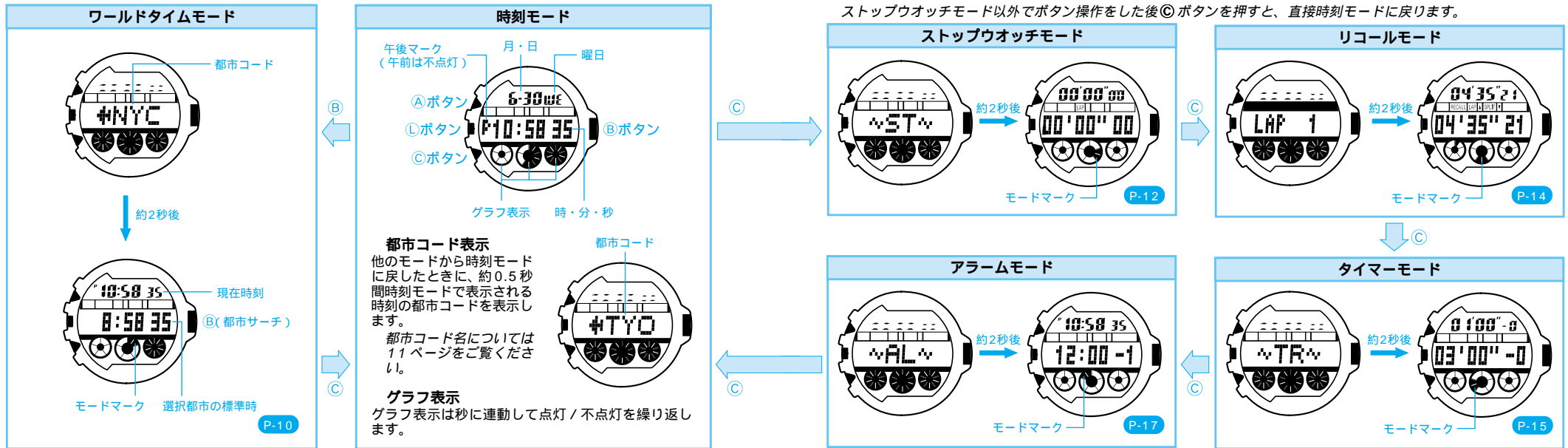


操作のしくみと表示の見方



表示照明用 EL バックライトについて

本機の表示部にはELパネル(エレクトロルミネッセンスパネル)が内蔵されており、暗いときに表示を明るくして見ることができます。また、時計を傾けると文字板が発光するオートライト機能もあります。

ボタンを押して発光させる

~手動発光~

①ボタンを押します

アラームモード以外で①ボタンを押すと約2秒間文字板が発光します。



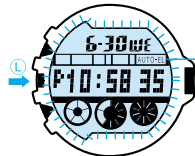
オートライトOFFのときも①ボタンを押すと発光します。

時計を傾けて発光させる

~オートライト機能~

オートライトは、ボタンを押さなくても文字板が発光する便利な機能です。暗い場所で、時刻などを見るときに大変便利です。オートライト機能では、どのモードのときでも、時計を傾けるだけで文字板が約2秒間発光します。

準備
時刻モードのとき①ボタンを1~2秒間押し続けて、オートライトONにします。



オートライトONマーク

オートライトONのとき、①ボタンを1~2秒間押し続けるとオートライトOFFに戻ります。オートライトON/OFF設定は、時刻モードのときのみ行なえます。

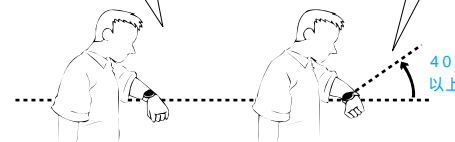
文字板を発光させる

①

時計を腕にはめ、水平にします

②

水平状態から、表示が見えるように約40°傾けます



オートライト機能を使用するとき、時計を「手首の外側」にのけるようにしてください。
文字板の左右(3時-9時方向)の角度を±15°以内にしておいてください。15°以上傾いていると発光しにくくなります。



EL発光についてのご注意

直射日光下では発光が見えにくくなります。発光中にアラームなどが鳴り出すと発光を中断します。発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

オートライトご使用時の注意

オートライトが作動するのは、ONにしてから約6時間です。それ以降は電池消費防止のため、自動的にオートライトOFFになります。

引き続きオートライトを作動させたいときは、再度①ボタンを1~2秒間押しONにしてください。ただし、オートライトを頻繁に使用すると電池寿命が短くなりますのでご注意ください。

(22ページ「製品仕様」参照)

時計を傾けたとき、文字板の発光が一瞬遅れることがあります。これは異常ではありません。

文字板発光後、時計を傾けたままにしていても、発光は約2秒間のみとなります。

時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上にあげたりしても発光することがあります。オートライトを使用しないときは必ずOFFにしておいてください。

時計を「手首の内側」につけるときはできるだけオートライトをOFFにしてご使用ください。

静電気や磁気などでオートライトが動作しにくくなり、発光しないことがあります。このときはもう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも発光しにくいときは、腕を下からふりあげてみると発光しやすくなります。

ワールドタイム機能の使い方

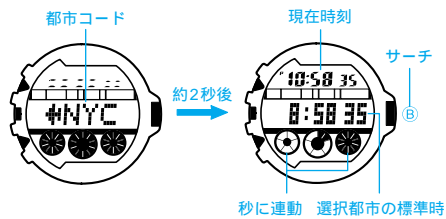
時刻モードのときに、**ⓐ** ボタンを押してワールドタイムモードに切り替えます。
ワールドタイムは世界 27 都市（29 タイムゾーン）の時刻を簡単に知ることができます。

都市のサーチ

ワールドタイムモードに切り替えると、前回このモードで最後に見た都市の標準時を表示します。

ⓑ ボタンを押すごとに都市コードが進み、選択都市の標準時を表示します。

ⓒ ボタンを押し続けると、早送りができます。



選択都市の標準時が違っているときは、時刻モードの時刻および都市選択を確認し、違っているときは正しくセットしてください。

セットについては 20 ページをご覧ください。

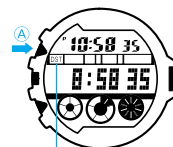
サマータイムの設定 / 解除

サマータイムは各都市ごとに設定できます。

Ⓐ ボタンを約 2 秒間押し続けます

→ DST マークが点灯し、1 時間進みます。

サマータイムを解除するには、もう一度 **Ⓐ** ボタンを押し続けます。



サマータイムとは DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻から 1 時間進める夏時間制度のことです。
サマータイムの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご注意ください。

ワールドタイム都市コード一覧

都市コード	都市名	時差	同一標準時の他の都市	都市コード	都市名	時差	同一標準時の他の都市
- - -	- - -	-11	パゴパゴ	CAI	カイロ	+2	アテネ、ヘルシンキ、 バイルート
HNL	ホノルル	-10	パペーテ	JRS	エルサレム	+3	クウェート
ANC	アンカレジ	-9	ノーム	JED	ジッダ	+3.5	アブダビ
LAX	ロサンゼルス	-8	サンフランシスコ、 ラスベガス、シアトル	THR	テヘラン	+4	
DEN	デンバー	-7	エルバソ、エドモントン	DXB	ドバイ	+4.5	
CHI	シカゴ	-6	ヒューストン、ダラス、 メキシコシティ	KBL	カブール	+5	
NYC	ニューヨーク	-5	モントリオール、 マイアミ、ボストン	KHI	カラチ	+5.5	
CCS	カラカス	-4	サンティアゴ	DEL	デリー	+6	
RIO	リオデジャネイロ	-3	サンパウロ、 ブエノスアイレス	DAC	ダッカ	+6.5	
- - -	- - -	-2		RGN	ヤンゴン	+7	ジャカルタ、ハノイ
- - -	- - -	-1	アゾレス諸島	BKK	バンコク	+8	シンガポール、 クアラルンプール、 北京、台北、マニラ
GMT		±0	グリニッジ標準時	HKG	香港	+9.5	ソウル、平壤
LON	ロンドン	±0	ダブリン	TYO	東京	+9	
PAR	パリ	+1	ローマ、マドリード、 フランクフルト	ADL	アデレード	+10	グアム
				SYD	シドニー	+11	ポートビラ
				NOU	ヌーメア	+12	クライストチャーチ
				WLG	ウェリントン		

この表は1998年6月現在作成のもので、

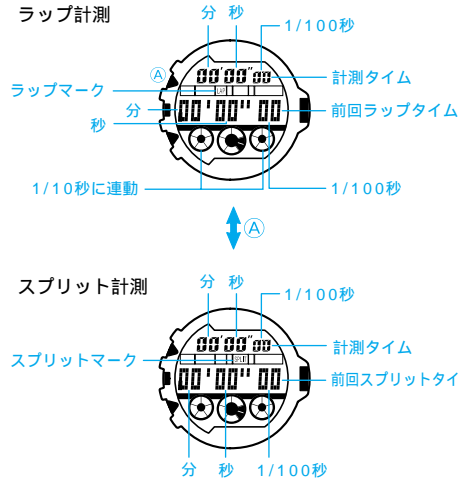
時差はグリニッジ標準時（世界協定時：GMT）を基準としたものです。

ストップウォッチの使い方

計測はストップウォッチモードで、メモリーしたデータの呼び出しはリコールモードで行ないます。

表示の見方

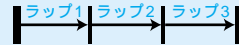
Ⓐ ボタンを押すごとにラップ計測とスプリット計測が切り替わります。



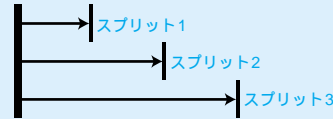
ラップ・スプリットメモリー

ラップタイムとスプリットタイムの計測ができ、最大30本までメモリーします。

ラップタイムとは
陸上・モータースポーツなどでは、周回コースの1周ごとのタイムのことです。



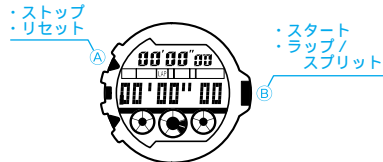
スプリットタイムとは
陸上・モータースポーツなどでは、1周目までのタイム、2周目までのタイム...のように、計測時点までの積算タイムのことです。



計測のしかた

Ⓑ ボタンを押すと計測がスタートします。計測中にⒸ ボタンを押すとラップタイムまたはスプリットタイムを表示します。

ラップタイムとスプリットタイムをメモリーします。計測中にⒶ ボタンを押すと計測がストップします。計測がストップしているときにⒶ ボタンを押すと、リセットされます。



通常の計測



積算計測...ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずにⒸ ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

ラップ・スプリットタイム計測



計測中にⒸ ボタンを押してリコールモードに切り替え、メモリーしたデータを見るができます。

メモリーについて

ラップ・スプリットタイムは最大30本までメモリーでき、30本を超えると1ラップのタイムを消去して、新たなラップタイムをメモリーします。

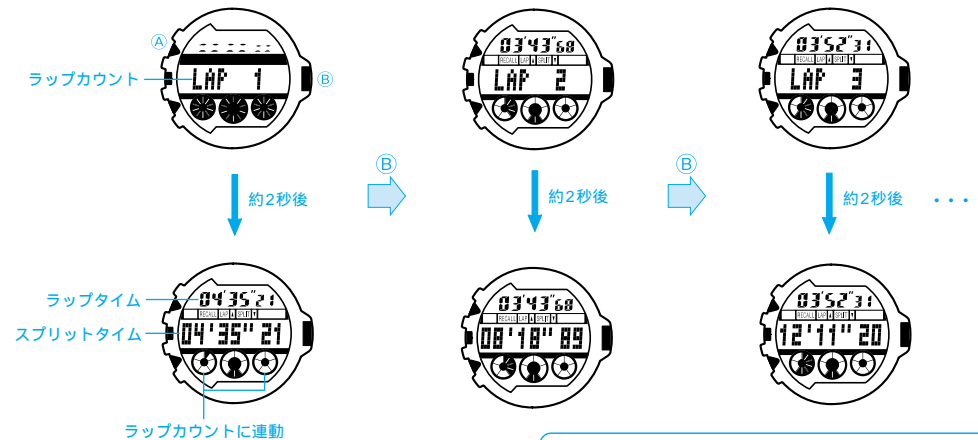
最終ラップ/スプリットカウントは30となります。

メモリーしたデータは、ストップウォッチモードでリセット後、新規計測をスタートしたときに消去されます。

計測単位 = 1/100 秒
計測範囲 = 59分59秒99 (60分計)
計測時間がこの計測範囲を越えると、以後0に戻って計測を続けます。

メモリーしたデータを見る

メモリーしたデータはリコールモードで見ます。メモリーリコールモードでⒸ ボタンを押すごとにメモリー順に表示します。



メモリーしたデータの消去

ストップウォッチの計測がストップしているときに、メモリーリコールモードでⒸ ボタンを約2秒間押し続けます。

タイマーの使い方

タイマーは秒単位で59分59秒までセットでき、セットした時間を経過(タイムアップ)すると10秒間の電子音が鳴ります。
また、タイマーは2つあり、交互に繰り返して(10回)計測することもできます。

計測の種類

単独計測

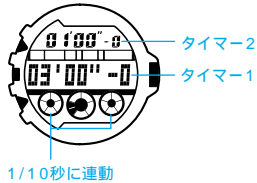
タイマー1またはタイマー2のいずれかをセットします。
使わないタイマーは00分00秒にセットしてください。

連続計測

タイマー1およびタイマー2の両方をセットします。タイマー1の計測終了後、自動的にタイマー2の計測に移ります。

タイマー1およびタイマー2のタイムアップ後も、ストップするまで自動的に10回繰り返し計測します。

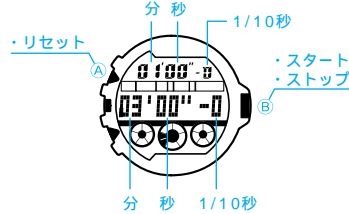
計測時間が10秒以内のときは1秒間鳴ります。



計測のしかた

ⓑ ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。

ロスタイムがあるときは、計測中にⓑ ボタンを押してストップ後、もう一度ⓑ ボタンを押します。計測がストップしているときにⓐ ボタンを押すと、リセットされます。



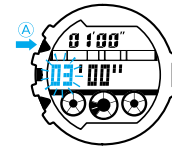
鳴っている電子音を止めるには
いずれかのボタンを押します。

タイマー時間のセット

1. セット状態にする

ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

⇒タイマー1の「分」が点滅します。

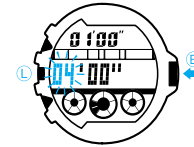


2. セットする

ⓑ ボタンまたはⓐ ボタンを押します

⇒ⓑ ボタンを押すごとに1つずつ進み、ⓐ ボタン押すごとに1つずつ戻ります。

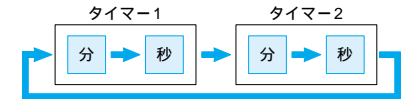
押し続けると早送りができます。



3. セット箇所を切り替える

ⓒ ボタンを押します

⇒ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順に移動します。



ⓒ ボタンを押してセットしたい箇所を点滅させ、ⓑ ボタンまたはⓐ ボタンを押してセットする操作を繰り返します。
セットしないときは、「00'00"」に合わせます。

4. セットを終了する

ⓐ ボタンを押します

⇒点滅が止まります。

タイマー1を「0'00"」にセットしたときは、タイマー1とタイマー2を入れ替えます。
セット状態で表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

アラームの使い方

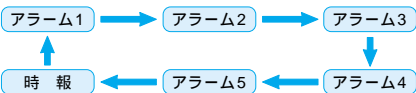
アラームは1分単位でセットでき、セット時刻になると20秒間の電子音で知らせてくれます。アラームは5本あり、いずれも同じ使い方ができます。
また、毎正時(00分)に電子音で時報を鳴らすこともできます。

アラーム時刻のセット

1. アラームを選ぶ

ⓑ ボタンを押します

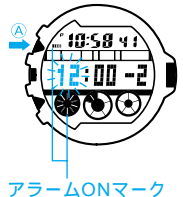
⇒ⓑ ボタンを押すごとにアラームと時報が以下の順に切り替わります。



2. セット状態にする

ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

⇒「時」が点滅し、アラームONマークが点灯します。



3. セットする

ⓑ ボタンまたはⓐ ボタンを押します

⇒ⓑ ボタンを押すごとに1つずつ進み、ⓐ ボタン押すごとに1つずつ戻ります。

押し続けると早送りができます。



4. セット箇所を切り替える

ⓒ ボタンを押します

⇒ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」と「分」を移動します。



ⓒ ボタンを押してセットしたい箇所を点滅させ、ⓑ ボタンまたはⓐ ボタンを押してセットする操作を繰り返します。

時のセットのとき、午前/午後(P)にご注意ください。

時刻モードの現在時刻を24時間制表示にしているときは、アラームのセット時刻も24時間制表示になります。

5. セットを終了する

ⓐ ボタンを押します

⇒点滅が止まります。

セット状態で表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

鳴っている電子音を止めるには
いずれかのボタンを押します。

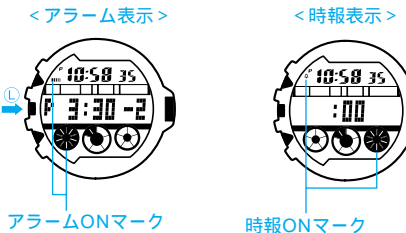
デモアラーム

アラームモードでⓐ ボタンを押している間、アラーム音が届きます。

アラーム・時報のオン/オフ

アラームモードでⓑ ボタンを押してオン/オフしたいアラーム表示または時報表示を選びます。

ⓐ ボタンを押すごとにアラームONマークまたは時報ONマークが点灯/不点灯して、オンとオフが切り替わります。



時刻・カレンダーの合わせ方

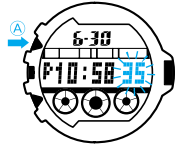
秒の合わせ方 ~ 30秒以内の遅れ/進みの修正~

月に1度くらいこの「秒合わせ」を行なっていただくと、時計はいつも正確です。

1. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

→「秒」が点滅します。



3. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

→点滅が止まります。

セット状態で表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

2. 秒を合わせる

Ⓑ ボタンを押します



「秒」が00~29秒のときは切り捨てられ、30~59秒のときは1分繰り上がって「00秒」になります。

時報は「時報サービス 電話117番」が便利です。

時刻・カレンダーの合わせ方

1. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

→「秒」が点滅します。



3. セットする

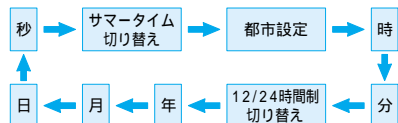
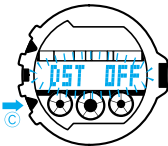
Ⓑ ボタンまたはⒹ ボタンを押します



2. セット箇所を切り替える

Ⓒ ボタンを押します

→Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順に移動します。



4. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

→点滅が止まります。

セット状態で表示を点滅させたまま2~3分すると、自動的に点滅が止まります。

都市設定について

都市設定を間違えると、ワールドタイムモードで表示される各都市の標準時も違ってきますので、ご注意ください。

例) 日本で合わせるときは「TYO」にします。

サマータイムについて

サマータイムとはDST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。

サマータイムの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご注意ください。

Ⓒ ボタンを押してセットしたい箇所を点滅させ、Ⓑ ボタンまたはⒹ ボタンを押してセットする操作を繰り返します。

都市設定・時・分・年・月・日のときは、点滅箇所がⒷ ボタンを押すごとに1つつ進み、Ⓓ ボタンを押すごとに1つつ戻ります。

押し続けると早送りができます。

サマータイム切り替え・12/24時間制切り替えは、Ⓑ ボタンを押すごとに切り替わります。

時のセットのとき、午前/午後(P)および24時間制にご注意ください。

年は西暦で1995~2039年までセットできます。

曜日は年月日を合わせると自動的にセットされます。

都市設定で表示される都市コードについては11ページの「ワールドタイム都市コード一覧」をご覧ください。